

シニア技術者チームによるシステム保守サービス

安心・安価な常駐型の業務システム保守サービスのご提案です。情報システムの運営・保守は企業経営に欠かせないことですが、固定費として重く申し掛かるコストおよび優れた社員が保守業務に固定化されかねないという深刻な悩みを抱えていらっしゃるのではないのでしょうか。

弊社のサービスは、システム設計等の経験を持つ60歳前後の現役シニア技術者を中心としたチームを編成し、御社の業務システムの保守をチームとして請け負うサービスです。作業場所・作業時間帯等についてはご相談のうえで決めさせていただきますが、お客様のもとへ常駐することを基本としています。

料金基準：

- ◆ 契約期間
 - ・ 当初1年以上の契約。
(新規のお客様の場合には初回のみ半年契約)
 - ・ 継続する場合は3か月以上の単位で継続契約。
 - ・ 契約期間途中で解約並びに契約条件変更については、1か月以上の猶予期間をもって都度双方で協議する。
 - ・ 長期に渡る保守の場合に、メンバーの増減や入替が発生することがあります。業務に支障が出ないように、弊社の責任のもとで十分留意して調整・引き継ぎを行います。
- ◆ 料金
 - ・ 1人月当たり50万円(1人月は160時間±α相当)
 - ・ 原則2人以上のチーム編成からお請けします。当初1人でも近い将来に増員の計画がある場合は1人からでも可。逆に作業量の変動によって、一次的に複数人のチームから1人になることも可。
チームメンバーとの協議も踏まえ、可能であれば弊社の責任のもと、人数は固定のままワークシェアリングの形をとることもあります。
 - ・ 新規契約の際には、当初1~2ヶ月間は業務習得期間として半額。
 - ・ 業務の講習等をお願いする場合には費用をお支払いします。
- ◆ 対象システム
 - ・ 業務システム。
- ◆ 仕事の範囲
 - ・ 仕事の範囲につきましてはご相談のうえで決めさせていただきます。
- ◆ 作業場所
 - ・ 業務効率等を考慮すると、お客様の近くで作業することが最適と考えています。お客様のオフィス内に作業場所を提供していただく場合に無償で提供していただけるものとします。
- ◆ 技術者の人選
 - ・ 担当技術者の人選は弊社で行います。チームの人数が4人以上になる場合、年齢の若い技術者をチームに入れることもあります。
 - ・ チームとしてお客様とのより良い関係が築かれるよう、ヒューマンリレーションに関するメンバーへの教育を事前に実施します。

シニア技術者チームによるシステム保守サービスご利用のお勧め

日本国政府が年金政策と絡めて定年延長を議論していることは残念な事ですが、高齢とは言え優れた人材を生かせない事は非常に大きな損害と言えます。弊社のサービスは高齢の優れた人材を活用することで、システムの保守を安定して行い、かつ保守費用を低減させることが狙いです。

年齢や性別による差別の禁止は世界の常識です。「区別」であって「差別」ではないと詭弁を並べる人も多いのですが、古来からの日本の文化的遺産のためか、年長者を使う事に慣れていないという理由で年長者との協業が敬遠されていることは日本経済にとって大きな損害です。

年長者とは言え、お客様の業務の一端を担うこととなります。円滑に業務を進めるために弊社では、チーム編成と同時にヒューマンリレーションに関する教育を実施し、お客様とより良い関係が直ぐにでも築けるよう努めて参ります。業務開始前に必要な知識の習得にも努めます。業務知識習得のために業務講習をお願いする場合は講習費をお支払いします。これらのことが、より多くのお客様に弊社のサービスをご利用していただくことにつながると信じております。

チームは長期間に渡り同一業務を担当することになるので、メンバーはできる限り固定します。メンバーを固定化することで習熟度が上がり、より安定した業務遂行ができるようになります。余裕もでき豊富な経験と相まって機能改善や機能追加にも良い結果を生みます。

半永続的に続く保守の過程では、チームの規模や要員に変動が生じることが十分考えられます。弊社のサービスをご利用いただいている間は、チームの規模の拡大・縮小や要員の交代などについては弊社の責任のもとで柔軟に対応します。要員を固定化するという基本方針の下に、可能な限り要員を固定してワークシェアリング方式を採用することも可能です。これによりお客様の安心を得ると同時に、コスト負担を低く抑えることができます。